

統計学	1年・前期	1単位	講師 竹内 芳衛
科目カテゴリー	人としての教養	科目ナンバリング	31210121

1. 授業のねらい・概要

記述統計の基礎を学び、基本的なデータ分析手法や、統計資料についての適切な解釈能力を身につける。同時に、看護職として必要な数学的素養の充実に努める。

2. 学修の到達目標

1. 基本的な記述統計の概念と方法を理解し、説明することができるようになる。
2. 基本的な記述統計量を計算することができるようになる。
3. 現実の場面において、統計の知識に基づく態度や行動がとれるようになる。

3. 授業の進め方

講義を中心に進める（テキストによる学習）。学生の主体的な取り組みを期待する。

4. 授業計画（講義）

1. 統計とは何か
2. 標本設計
3. 統計表と統計グラフ
4. 度数分布
5. 位置の代表値
6. 広がりの代表値
7. 標準偏差の性質
8. 正規分布

5. 成績評価の方法・基準

定期試験 80～60%，課題提出 0～20%，平素の活動状況 20%で、総合的に評価する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：厚生労働統計協会編集（2020）：厚生統計テキストブック 第7版，厚生労働統計協会。

参考文献：1）田久浩志著（2019）：統計解析なんかこわくない データ整理から学会発表まで 第2版，医学書院。

2）高木 晴良（2016）：系統看護学講座 基礎分野 統計学 第7版 医学書院。

3）本田克也，浅野昌充，神庭純子著（2003）：統計学という名の魔法の杖 看護のための弁証法的統計学入門，現代社。

その他適宜紹介する。

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な内容

シラバスの授業計画の範囲についての予習及び授業内容についての復習を最低1時間行なうこと。

8. 受講上の留意事項

特になし。

9. 課題に対するフィードバックの方法

標準解答若しくは解説を提示し，又は本人解答を返却する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合進級不可となる。

11. 実務経験のある教員等による授業科目

該当しない。